

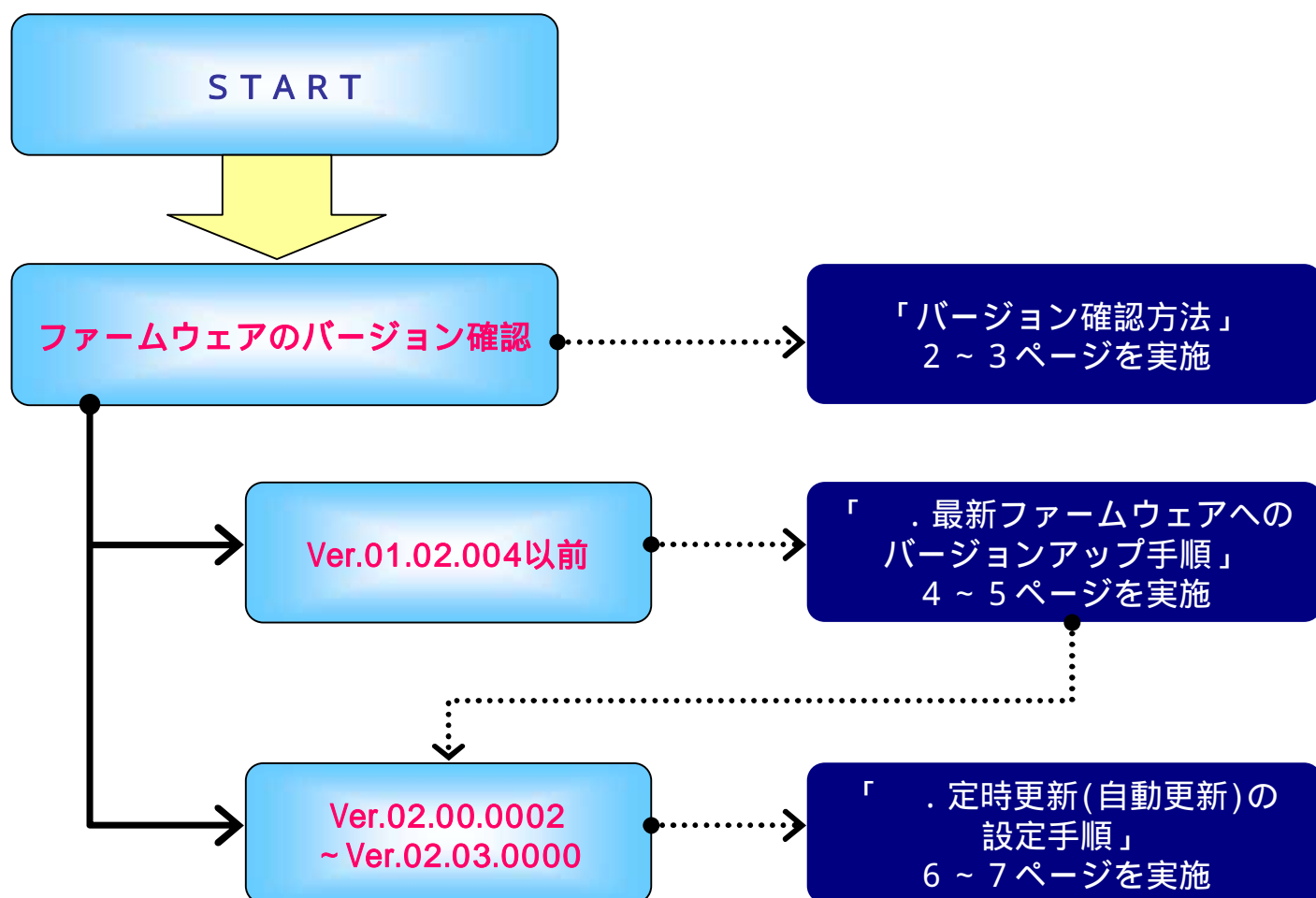
WBC V110M 定時更新(自動更新)でバージョンアップする方法

自動的に最新のファームウェアにバージョンアップする設定方法をご案内します

【はじめに】 定時更新(自動更新)の設定前にファームウェアのバージョンをご確認ください

自動バージョンアップ設定ができるのは、ファームウェアVer.02.00.0002からです。ファームウェアがVer.01.02.0004以前の場合、事前に自動更新設定に対応しているファームウェアにバージョンアップしていただく必要があります。まずは、自動バージョンアップ設定の前に、バージョンをご確認ください。

ファームウェアのバージョンにあった設定手順を、下図のフローに従って選択してください



WBC V110M 定時更新(自動更新)でバージョンアップする方法

バージョン確認方法

ファームウェアのバージョン確認手順をご案内します

1. Web設定画面に接続する



パソコンとWBC V110MのLANポートがLANケーブルで接続されていることを確認し、パソコンのWebブラウザのURL欄に「http://ntt.setup/」もしくは「192.168.1.1」を入力します。

2. Web設定画面へログインする



「admin」と入力
パスワードを入力

「ntt.setupに接続」または「192.168.1.1に接続」が表示されます。「ユーザ名」に「admin」と入力し、「パスワード」に初期設定時に設定した「管理者パスワード」を入力し、「OK」をクリックします。

3. ログイン後の表示画面を確認する

ルータの設定状況によって、表示される画面が異なります

【初期設定が実施済みの場合】
WBC V110Mのかんたん設定画面が表示



↓
手順4へ進む

【初期設定が未実施の場合】
WBC V110Mの初期設定画面が表示



【参考】ルータの初期設定が未実施の場合の設定方法(8ページ)へ進む

バージョン確認方法

4. バージョンを確認する



INDEXの「状態表示」を選択します。

右側画面が「状態表示」に切り替わったら、「現在のバージョン」にて、バージョンを確認します。



バージョン確認後は、以下の手順に従って、設定を実施します
 Ver.01.02.0004以前の場合は [こちら](#) [4ページの手順2へ](#)
 Ver.02.00.0002以降の場合は [こちら](#) [6ページの手順2へ](#)

【参考】バージョンに応じた設定手順の掲載ページ

以下の表を確認し、バージョンに応じた設定方法を実施してください

バージョン	自動更新機能有無	自動バージョンアップ設定方法	手順掲載ページ
Ver.01.02.0004 以前	なし	以下、2つの設定を実施 ・最新ファームウェアへのバージョンアップ手順 ・定時更新(自動更新)の設定手順	・4～5ページ ・6～7ページ
Ver.02.00.0002	あり	・定時更新(自動更新)の設定手順	6～7ページ
Ver.02.01.0002			
Ver.02.02.0001			
Ver.02.03.0000			

最新ファームウェアへのバージョンアップ手順

Ver.01.02.0004以前のファームの場合、自動更新設定の前に、バージョンアップが必要です

【重要】バージョンアップ中のご注意

- ・バージョンアップによる再起動中は、ひかり電話やインターネット等の各サービスがご利用いただけません。
- ・ファームウェアのバージョンアップ中は、「ひかり電話対応ルータ」の電源を絶対に切らないでください。回復不能な故障の原因となります。
- ・ファームウェアのバージョンアップ中はひかり電話はご利用いただけません。通話中の場合は、通話を終了してから、ファームウェアのバージョンアップを行ってください。

1. Web設定画面へログインする

ntt.setup に接続

WBC V110M

ユーザー名(U): admin

パスワード(P): *****

パスワードを記憶する(B)

OK キャンセル

「admin」と入力
パスワードを入力

「ntt.setupに接続」または「192.168.1.1に接続」が表示されます。
「ユーザ名」に「admin」と入力し、「パスワード」に初期設定時に設定した「管理者パスワード」を入力し、「OK」をクリックします。

2. ファームウェアの更新確認を行う

WBC V110M

かんたん設定
ルータ設定
電話設定
状態表示
ログ表示

状態表示 ヘルプ?

バージョン

	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	01.01.0001	01.01.0001
アップデート状態	新しい更新はありません。	

ファームウェア手動アップデート

「状態表示」のプルダウンより「装置状態表示」を選択します。

状態表示 ヘルプ?

バージョン

	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	01.01.0001	01.01.0001
アップデート状態	新しい更新はありません。	

ファームウェア手動アップデート

ファームウェア更新

更新確認 ダウンロード実行

「状態表示」画面の「更新確認」ボタンをクリックします。

アップデート状態

新しい更新があります。
ダウンロードを実行すると、ファームウェアが更新されます。

ファームウェア手動アップデート

ファームウェア更新

更新確認 ダウンロード実行

「新しい更新があります。」というメッセージが出力されたら、「ダウンロード実行」ボタンをクリックします。

最新ファームウェアへのバージョンアップ手順

3. ファームウェアの更新画面を確認する



画面が切り替わり、「処理中...」の後「再起動中」というメッセージが表示されます。

バージョンアップが完了するまで、絶対に電源を切らないでください

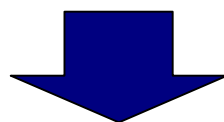
ファームウェア更新が完了すると、トップ画面(かんたん設定)に戻ります。更新が完了するまで、約5分程度かかります。

4. ファームウェアのバージョンを確認する



「状態表示」のプルダウンより「装置状態表示」を選択します。

「装置状態表示」画面にて、ファームウェアバージョンを確認します。Ver.02.03.0000となっていれば、正常に完了しています。



以上で、定時更新(自動更新)に対応の「最新ファームウェアへのバージョンアップ」は終了です。引き続き、6～8ページ「[定時更新の設定手順](#)」の[手順2以降](#)を実施してください。

WBC V110M 定時更新(自動更新)でバージョンアップする方法

・ 定時更新(自動更新)の設定手順

Ver.02.00.0002以降のファームウェアにおける、定時更新(自動更新)の設定手順をご案内します

1. Web設定画面へログインする



「admin」と入力
パスワードを入力

「ntt.setupに接続」または「192.168.1.1に接続」が表示されます。
「ユーザ名」に「admin」と入力し、「パスワード」に初期設定時に設定した「管理者パスワード」を入力し、「OK」をクリックします。

2. 「ファームウェアの更新設定」画面を開く



保守のプルダウンBOXより「ファームウェア更新設定」を選択します。

3. 「アップデート設定」を定時更新に設定



「ファームウェア更新種別」にて「定時更新」を選択し、「定時更新時間」を指定します。

設定された時間に自動的にバージョンアップを行います。
その際に、WBC V110Mの再起動が必要のため、お客さまが通常、ひかり電話やインターネット等をご利用にならない時間帯を選択してください。

【例】「定時更新時間」が5:00に設定されている場合、「5:00～5:59」の間に自動更新を実施

定時更新(自動更新)の設定手順

4. 設定を反映する

WBC V110M

かんたん設定
ルータ設定
電話設定
状態表示
ログ表示
▼ 保守
パスワード設定
Ping送信
設定値保存/復元
ファームウェア更新
ファームウェア更新設定
再起動

再起動 **反映**

ファームウェア更新設定 **ヘルプ?**

バージョン

	現在のバージョン	最新のバージョン
ファームウェアバージョン	02.01.0002	02.01.0002
アップデート状態	新しい更新はありません。	

ファームウェア手動アップデート

ファームウェア更新 **更新確認** **ダウンロード実行**

アップデート設定

ファームウェア更新種別 即時更新 定時更新 手動更新

定時更新時間 03:00

確認 **送信**

「確認」「送信」「反映」の順にクリックします。

Microsoft Internet Explorer

設定したデータを本商品へ設定し、再起動を行います。
よろしいですか？
※再起動のあと、設定したデータが反映されます。

OK キャンセル

再起動の実施を確認するダイアログが表示されますので、「OK」をクリックします。

面へ戻ります

再起動中

自動的にトップ画面へ戻ります。

左記の画面が表示されます。

「かんたん設定」画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

WBC V110M

かんたん設定
ルータ設定
電話設定
状態表示
ログ表示
保守
再起動

再起動 **反映**

かんたん設定 **ヘルプ?**

インターネットサービスプロバイダ設定

接続ユーザ名
(例: aaa@xxxxxxxx.ne.jp, bbb@xxxxxxxx.or.jp)

接続/パスワード

接続/パスワード確認

確認 **送信**

「かんたん設定」表示されます。

以上で、「定時更新(自動更新)の設定」は終了です。
今後は、自動でバージョンアップが行われます。

【参考】ルータの初期設定が未実施の場合の設定方法

⚠️【重要】バージョンアップ中のご注意

- バージョンアップによる再起動中は、ひかり電話やインターネット等の各サービスがご利用いただけません。
- ファームウェアのバージョンアップ中は、「ひかり電話対応ルータ」の電源を絶対に切らないでください。回復不能な故障の原因となります。
- ファームウェアのバージョンアップ中はひかり電話はご利用いただけません。通話中の場合は、通話を終了してから、ファームウェアのバージョンアップを行ってください。

1. パスワードの設定

初期設定



ルータの初期設定を行わずにご利用いただいている場合、[初期設定]が表示されます。

セキュリティ確保のためにパスワードを設定してください。

[新しいパスワード]、及び [新しいパスワード確認]を入力後 [確認]、[送信]の順にクリックしてください。

Web設定ログインパスワードは忘れないように必ずメモして安全な場所に保管してください。

2. 「確認」ボタンの押下



[初期設定]が完了すると、左図のダイアログメッセージが表示されます。[OK]をクリックします。

3. Web設定画面へログイン



[ntt.setup に接続]が表示されます。

[ユーザ名]に[admin]と入力し、[パスワード]に初期設定時に設定した[Web設定ログインパスワード]を入力し[OK]をクリックします。

【参考】ルータの初期設定が未実施の場合の設定方法

4. ファームウェア更新の確認

ファームウェアバージョンによって、表示される画面が異なります

【初期情報設定】



手順5へ進む

【かんたん設定】



「[定時更新\(自動更新\)でバージョンアップする方法](#)」へ戻る

【初期情報設定が表示された場合】

[インターネット接続先を設定しない場合]の[こちら]ボタンをクリックします。

その後はダイアログの表示画面にそって[OK]をクリックしてください。

「ファームウェアの更新確認中」という画面が表示されます。

引き続き、手順5へ進みます

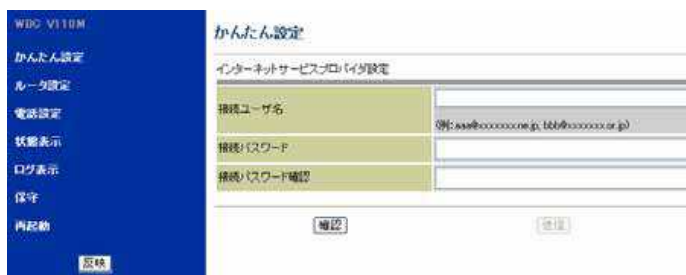
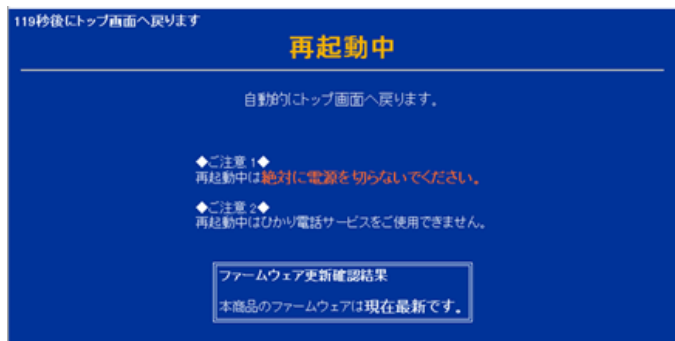
【かんたん設定が表示された場合】

初期設定は終了です。

「[定時更新\(自動更新\)でバージョンアップする方法](#)」へ戻ります。

【参考】ルータの初期設定が未実施の場合の設定方法

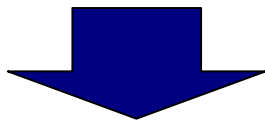
5. ファームウェア更新中の画面確認



左図のような画面が表示され、ファームウェア更新が開始されます。

ファームウェア更新が完了するまで、絶対に電源を切らないでください。

ファームウェア更新が完了すると、トップ画面(かんたん設定)に戻ります。更新が完了するまでに約5分程度かかります。



以上で、ルータの初期設定は終了です
[「バージョン確認方法\(3ページ\)手順4」へ戻る](#)